

1. 平成30年度における概況

(1) 上水道事業

平成30年度末の事業数は29である。

全事業の現在給水人口は1,800,914人で前年度(1,810,289人)より9,375人(0.5%)減少している。

年間給水量は251,985千 m^3 で、前年度(253,128千 m^3)より1,143千 m^3 (0.5%)減少しており、実績1日最大給水量は799,516 m^3 で、前年度(781,269 m^3)より18,247 m^3 (2.3%)増加している。

給水収益は36,641,579千円で、前年度(36,490,867千円)より150,712千円(0.4%)増加し、給水人口1人あたりの水道料金負担額は、年間20,346円となっている。

年間取水量は261,735千 m^3 で、前年度(259,871千 m^3)より1,864千 m^3 (0.7%)増加し、取水量に対するロス率3.7%である。

年間有収水量は216,482千 m^3 で、有収率は85.9%である。年間有収水量を用途別に見ると、最も多いのは生活用の172,417千 m^3 で、次いで営業用の32,892千 m^3 となっている。

供給単価は169円/ m^3 である。

(2) 簡易水道事業

平成30年度末の事業数は26である。

全事業の現在給水人口は9,138人で、前年度(9,386人)より246人(2.6%)減少し、年間給水量は1,503千 m^3 で前年度(1,501千 m^3)より2千 m^3 (0.1%)増加した。

1日平均4,118 m^3 を給水しており、前年度(4,113 m^3)より5 m^3 (0.1%)の増加となった。

年間有収水量は1,065千 m^3 で前年度(1,101千 m^3)より36千 m^3 (3.3%)減少し、有収率は70.9%であった。

(3) 専用水道

専用水道施設は154であり、現在給水人口は8,623人である。

154施設のうち、水源が「自己水源のみ」のものが62施設で現在給水人口は1,203人、それ以外の「他の水道事業から給水を受けている(自己水源との併用も含む)」ものは92施設で現在給水人口は7,420人である。